

## 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における術後眼内炎の頻度と危険因子の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

#### 研究対象

1985年1月1日から2020年12月31日までに昭和大学藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院にて白内障手術後に術後眼内炎を発症した患者さん。

#### 研究対象期間

1985年1月1日から2020年12月31日

### 2. 研究目的・方法

#### 研究目的

白内障手術における重大な術後合併症として術後眼内炎があります。本研究では、昭和大学藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院にて過去約31年間に術後眼内炎を生じた症例を精査し、発生原因および傾向をつかみ、今後の白内障手術の手技および、術後眼内炎の対策対応に役立てます。

#### 研究方法

1985年1月から2020年12月の期間に昭和大学藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院にて白内障手術を施行後に、術後眼内炎を発症した症例を対象とし、術後眼内炎の発生頻度と危険因子を検証します。対象群を3つの年代区分に分け、調査項目は、各群の術後眼内炎の頻度、起炎菌、発症・手術までの期間、術後視力とします。

#### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2023年5月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

評価項目：術後眼内炎の頻度、起炎菌、発症・手術までの期間、術後視力

#### 4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院      氏名：西村 栄一

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1      電話番号：045-974-2221

研究責任者：嵐崎 創平